



ヒートポンプ給湯

沖縄県那覇市

社会福祉法人偕生会

贈呈理由

省エネルギー性・経済性に優れた
業務用ヒートポンプ給湯機の導入



エステジオ小禄

複合施設の中に 幼老一体型の特養を開設

社会福祉法人偕生会は、1972年5月に設立し、「最良の福祉サービスの提供を通して、偕(とも)に生きる地域社会を創造し、社会に貢献する」を基本理念に、沖縄本島・離島において、介護老人保健施設などを運営している。

同法人は、家庭的な温かいケアを心掛け、利用者の自立支援と主体性を尊重することを目指している。

同法人が運営する小禄偕生園は、多くの人々が望んでいた幼老一体型の地域密着型特別養護老人ホームとして、2018年4月1日に那覇市宮城に開園。福祉・医療・商業施設が一体になった複合施設という優位性を活かし、入居者さまの社会参加を支援しながら、一人ひとりの生活リズムを尊重したユニットケアに取り組むなど、笑顔と活気にあふれた施設となっている。

複合施設の2階には、保育園、デイサービスセンター、3階に小児科、内科、整形外科クリニック、4階に住宅型有料老人ホーム、5階に地域密着型特別養護老人ホームを併設。安心した暮らしを送りつつ、地域との関わりにも重きを置いた施設である。

省エネルギー・省コストな 業務用エコキュートを採用

小禄偕生園では、電力の削減および省エネルギーを目的に業務用エコキュートを導入した。

導入にあたっては、さまざまな熱源設備でのシミュレーションによる比較検討を行い、設計事務所と検討を重ねた結果、環境に配慮した省エネルギー・省コストな業務用エコキュートを採用することにした。ランニングコストの低減だけでなく、安全性やメンテナンス性に優れていることも採用理由の一つである。

小禄偕生園は、今後も、地域社会と偕に生きることを実践し、たくさんの笑顔とありがとうに包まれた地域社会づくりに貢献し続ける。



業務用エコキュートと貯湯槽

地域密着型特別養護老人ホーム 小禄偕生園

所在地: 沖縄県那覇市宮城1-18-1
 建築設計: 傑泉設計
 建築施工: 園場組・オリジン建設共同企業体
 延床面積: 11,629.1㎡
 竣工: 2018年新設
 URL: <http://www.kaiseikai.org/>

■ 設備概要

業務用エコキュート
 40kW×2台〔三菱電機〕
 貯湯槽36㎡

